

1. 2018年度 事業報告

【1】広島港の利用促進に関する活動

① 国内外ポートセールス活動

- ・ 広島港振興協会主催の「広島港ポートセミナー」が、今年度は広島港築港130周年を記念して広島会場で開催された。当会員も多数参加し、広島港のPRを行った。(開催日:1月29日, 参加者:258名)
- ・ 本年度も東京会場での開催は見送った。

② 関係諸機関との連携強調

- ・ 当会が主催するイベントへ関係行政及び諸団体に参加いただき、連携を強調した。
- ・ 今年度は、当会顧問との情報交換会の開催は見送った。

【2】研修会等の開催、参加

① 研修会/講演会への参加

- ・ 広島県ほか関係官庁、諸団体が開催する研修会等へ積極的に参加した。

② 海外トップ研修会の企画開催

- ・ 会員有志による海外トップ研修会は、7月の西日本豪雨災害等により見送った。

【3】港湾関係合同行事の開催

① 広島港合同賀詞交歓会の開催

- ・ 平成31年広島港合同賀詞交歓会を港湾3団体共催で、1月10日(木)に開催した。

② 三団体合同カープ観戦ツアーの開催

- ・ 広島県倉庫協会, 広島地区港運協会, 広島みなと振興会の3団体共催で、8月9日(木)対中日戦を参加者168名にて観戦した。

【4】広島港の振興及び啓蒙活動

① 「港湾研究会」の開催

- ・ 毎月第2水曜日(14時00～)開催を定例とし、検討案件を会員及び関係官庁, 諸団体から幅広く募り、多岐にわたり検討を行った。また、当会ホームページにて会議事項の情報公開を行った。(2018年度 10回開催)
- ・ 今年度より、会議の検討案件は事前に関係者からヒアリングし、会議の充実を図った。(連絡会の開催)

② サッカースタジアム建設

- ・ 2019年2月6日、広島県, 広島市, 広島商工会議所, サンフレッチェ広島の4者会談により、建設地が「基町・中央公園広場」に決定した。

③ 「広島みなとフェスタ」への参画

- ・ 広島港関係諸団体で構成される実行委員会として参画した。みなとフェスタ開催初日に物流システム見学会を企画し、出島・海田コンテナターミナル内の施設見学等を行った。

- ④ 「2018ハンザクラスワールド&インターナショナルチャンピオンシップ」広島 輸送支援
- ・ 障がい者を中心としたヨットレースで、アジア初の大会開催となったことから、当会及び関係諸団体のご協力のもと、海外選手らの小型艇ヨットを無償にて輸送支援を行った。(大会開催:2018年10月11日～18日, 6ヶ国(5FEU+1TEU))
- ⑤ 「STU48」活動支援
- ・ 広島県より、「STU48が広島国際フェリーポートを拠点とした船上劇場にて活動を検討している。」との連絡を受け、当会員及び関係諸団体の懸念事項について諸対策をいただき、2019年4月より公演を開始することとなった。また、当会が主催する「平成31年度 広島港合同賀詞交歓会」へ STU48社長及びメンバー3名を招待し、ご挨拶いただいた。
- ⑥ 広島みなと振興会ホームページ
- ・ ホームページを活用し、当会活動実績の情報公開を行った。
- ⑦ 広島港長期構想検討
- ・ 広島県が検討を進め、当会よりも諸提案を行ってきた「広島港長期構想」が策定され、2018年9月 県ホームページに公開された。